

■基調講演 講師 及び 交流会 コメンテーター



西原茂樹 (にしはらしげき) 氏 (静岡県 牧之原市長)
昭和 29 年生まれ。金沢大学工学部土木工学科を卒業され、静岡県議会議員を経て平成 17 年牧之原市長に就任。対話をベースとした住民参加型の政策づくりに挑戦し、その取組が評価され 2015 年第 10 回マニフェスト大賞グランプリを受賞。特に市民ファシリテーターによる「男女協働サロン方式」など、牧之原市民の様々な取組が高い評価を得ています。その代表例としては自治基本条例の制定や津波防災、地域づくりという形で実践されています。

■活動紹介



永島喬 (ながしまたかし) 氏 (明和町斎宮 史跡斎宮跡・伊勢街道まちづくり会会長)
平成 19 年 11 月、地域資源である「伊勢街道」の特徴を活かし、地域住民の暮らしやすいまちづくりと、来訪者にも魅力あるまちづくりをめざし、住民組織である「史跡斎宮跡・伊勢街道まちづくり会」を設立。2 年間かけて伊勢街道沿いの史跡など 45 ヶ所を調査し伊勢街道散策マップ作成。斎王にまつわる紙芝居を創作する。さらに県事業「景観まちづくりプロジェクト事業」において、伊勢街道の修景化に尽力されるなどエネルギーな活動を実践されています。

■交流会 コーディネーター



加藤武志 (かとうたけし) 氏 (まち楽房有限会社 代表取締役、
中京大学現代社会学部 非常勤講師)
昭和 39 年生まれ。名古屋工業大学工学部建築学科卒業。NADYA PARK プロジェクト設計室等を経て、平成 15 年 consulting&design「まち楽房」を設立。平成 17 年法人化。「対話から創造へ～イノベーションデザイン」をテーマに、各地で住民参加&協働のまちづくり・まち育て活動に関わっている。大学講義やまちづくりびと養成講座、自治体職員研修など各地での講演やワークショップ等も多数。

■交流会 コメンテーター



浅野 聡 (あさのさとし) 氏 (三重大学大学院工学研究科 准教授、
三重大学地域圏防災・減災研究センター 副センター長)
昭和 39 年生まれ。早稲田大学大学院理工学研究科博士課程修了。早大助手、三重大学助教授等を経て、平成 18 年から現職。三重県景観審議会会長、松阪市、桑名市、亀山市、津市、伊賀市、伊勢市の各景観審議会会長などを歴任し、三重県や県内各市の景観計画の策定に携わっているほか、数多くの地域で市民と行政の協働型まちづくり、防災まちづくりの実践に関わっている。

☆☆☆☆ 美化活動をはじめませんか。美化活動支援事業のご紹介 ☆☆☆☆
県管理の道路・河川・海岸・都市公園の美化活動を行なっただけの団体への支援事業をご紹介します。
●美化ボランティア活動助成事業…近くの道路・河川・海岸・都市公園のゴミ拾い、草刈り、花植えなどの活動を行なっただけの場合、作業に必要な物品の提供、作業中の事故に備え保険料の負担をします。
●ふれあいの道事業…近くの道路の草刈りやゴミ拾いなどの活動(年3回以上)を継続して行なっただけの場合、作業に必要な物品の提供、保険料の負担をします。
●その他、草刈作業の自治会等への委託やフラワーオアシス推進事業もございます。各事業の詳細については、
こちらをご参照ください。→ www.pref.mie.lg.jp/DOROKI/HP/06639006240.htm

(三重県県土整備部景観まちづくり課 電話：059-224-2747 FAX：059-224-3270)

◆協働・協創のまちづくりシンポジウム◆

～対話(ダイアログ)による協働のまちづくり～

住民と行政が一緒に取り組む「協働」を考えよう

平成28年12月11日(日)
さいくう平安の杜 西脇殿

主催 三重県 県土整備部
(景観まちづくり課)

後援 明和町